

FIM 7点・6点 判定記録シート

完全自立と修正自立の境界を、条件の有無で記録する

患者ID	評価日
評価者	場所

結論：条件なしで安全にできる=7点 / 条件つきで自立=6点

「介助なし」だけで7点にせず、補助具・時間・安全配慮を確認する。

3軸で見る7点/6点の境界

確認軸	7点 (完全自立)	6点 (修正自立)
補助具	使わない	杖・手すり・装具・自助具などを使う
所要時間	通常範囲で実施	通常より明らかに時間を要する
安全配慮	特別な配慮なし	転倒予防・慎重動作・環境調整が前提
他者関与	見守り・声かけ不要	身体介助は不要。ただし条件つき自立

判定フロー（上から順に確認）

1 身体介助・支え・誘導が必要？ → 必要なら5点以下を…

2 不要なら、補助具（杖・手すり・装具・自助具）を使…

3 使わない場合、通常より明らかに時間がかかる？

4 安全配慮・環境調整が前提？

結論：条件なし=7点 / 条件あり=6点

場面別の見方

場面	7点寄り	6点寄り
トイレ	手すり不要で安定	手すり使用で自立
更衣	補助具なし・通常時間	リーチャー等を使用
移乗	環境に依存せず安全	ベッド高・手すりが前提
歩行	補助具なしで安全	杖・歩行器・装具を使用

よくある失敗と記録の修正

よくあるミス	修正ポイント	記録に残す語句
補助具使用でも7点	補助具ありは6点を検討	「T字杖使用」「手すり使用」
時間延長を見落とす	通常より時間がかかるか確認	「所要時間延長あり」
安全配慮を書かない	慎重動作・環境調整を明記	「転倒なく実施」「環境調整下」
見守りを6点にする	見守りありは5点以下も検討	「見守り要」「声かけ要」

記録欄（点数+条件+安全性）

対象動作・場面	_____
判定（7点/6点）	_____
条件（補助具・時間・安…	_____
次回確認・再評価メモ	_____